いわき民報

平市田町四八番地　電話一八一番

編集兼発行人　印刷人　千葉辛巳

日刊　但月曜を除く

定價一ケ月一円一部七十錢

発行所　いわき民報社

# 結言は現狀維持に

## きのう鹿島鑛の勞組大會で

### 常磐炭鑛の問題　離脫分、常磐炭鑛

常磐炭鑛の磐人山系と常磐炭系の分離問題は先に東京本社の重役會議では分離しないことに決定したが、分離を強く主張している常磐炭系の勞組ではあくまで初心の貫徹に邁進することを盛明、活潑な動きを見せ特に常磐炭鑛が虎の子をたのむ常磐城鑛區の鹿島鑛に還元を呼掛けているが、五日午後八時から同鑛勞組では分離の賛否を問う全從業員職場大會を開いた、この日分離派の内郷鑛上の山鑛並に分離反對派の湯本鑛から各代表がそれぞれの立場から論議すべく臨み、賛否兩論がはげしく戰された結果、「大局的に見たとき吾々從業員も現狀維持」で埒を進むべきだ」との結論に到達、こゝに注目されていた分離問題も事實上解決されるに到った右について常磐炭鑛勞組書記長渡邊義太郎氏は語る

五日午後六時鹿島鑛支部に於いて大會を開催し、過般經濟力集中排除に關し鹿島支部の態度を決定した、即ち先般二月二十四日開催の鑛大執行委員會の分離に對する決議を撤回し改めて本大會で滿場一致現狀維持に進むことに決つた、從つて分離を主張する組合員數は内郷、磐城、製作所、神の山を合せて七、六三二名、現狀維持を主張するは湯本、鹿島鑛及び川平、中郷を含めて七、五五八名となることゝした

## 甲地域に指定に決る

### 野菜不足の緩和對策として　平、湯本、内郷地區一帶を

平市では先に野菜の出廻不振解決策として甲地域の指定を縣へ陳情中だったがこの程平、内郷、湯本を含む消費地帯を同地域に決定することに決定した旨、市役所に内報があつた

この六大都市なみの甲地域に指定されたことは野菜不足に悩む地方民にとって一大福音で小賣價格の引上、肥料のリンク率の向上報價物資の配給などが認められた譯でこれでやっと野菜不足が克服出來るものと市では見ている

## 平高女昇格調査委員

入日市公會堂で高女の高校昇格の是非を決める平高女昇格調査委員會は八日午前九時半から公會堂日本間に開く

## 小名濱町の教育委員會

小名濱町教育委員會は五日開き二十三年度教職員の配備について協議する處があつた、新年度には第一校十三名、第二校九名、第三校二名、中學校六名の轉退職があり、これに缺員を加えると合計三十七

## 三月配給計畫

平食糧配給公團の三月主食配給計畫はグリンピース二日分、パン一日分（百二十グラム三ケ）砂糖一百七十グラム（一人〇、八日分）小豆一戸當り一キロ、澱粉一戸當り一キロと決定發表された、なお砂糖の配給は入荷の都合で二十日以後になる豫定、グリンピースは追加配給があれば更に二日分增配、澱粉は場合により三日分位配給になる豫定なので結局九人暮しの家庭では一人平均十一日分は米以外で配給されることになるわけ

## コゲくさいお米配給

食えれば交換する

四日午ど前から平郵方に配給

## 十二日分は米代替で

### それでも十八日分は米配給

平食糧配給公團の三月主食配給計畫はグリンピース二日分、パン一日分（百二十グラム三ケ）砂糖一百七十グラム（一人〇、八日分）小豆一戸當り一キロ、澱粉一戸當り一キロと決定發表された、なお砂糖の配給は入荷の都合で二十日以後になる豫定、グリンピースは追加配給があれば更に二日分增配、澱粉は場合により三日分位配給になる豫定なので結局九人暮しの家庭では一人平均十一日分は米以外で配給されることになるわけ

## 保健講座

農業會支部主催の農村保健講座は八、九の兩日午後農業會議室に開く、講師は次の通りだが、毎月開講して來た全講座を今回で一應閉講することになつた

## 平自治警察

### 開署式

七日正式に發足

平自治警察署では七日午前九時から開廳式と署員一同に對する辭令交付式を擧行する、これで全署の發足練習期間も終了、全日から正式に發足することになつた

## 平第二中のバザー

あすPTA協力

賣店等も開く

平新制第二中學では日午前九時半から學校初の學藝會を開催、併せてPTAと共同主催でバザー及び賣店等を開くので非常な人氣を呼んでる

## 市郡主食割當對策協議

八日午前十時から市公會堂日本間に市郡食糧調整委員會を

## 依然續く、小荷物違反

### 五日の收穫も大きな數字示す

平駅連日の小荷物車の手入れにもかゝわらず相變らず違反物資の小荷物は多い、五日も又全駅では上り二〇、二〇八の小荷物車二輛から百五十三件を押收した、内譯は左の通り（單位キロ）

◇うるち精米三四件三〇〇◇大豆五件四三〇◇小豆二八件三一八◇澱粉一六件二二〇◇ウヅラ豆八件八〇◇小麥粉三件一九◇平麥一件五◇煙タバコ一件七◇あわ一件一三◇餅一件一三◇水產魚類六件一二六貫一〇〇匁◇バター一件七七ポンド◇木炭四件九俵◇菓子類三件五〇〇匁◇地下足袋一件三〇足

## 強豪十一チーム

大船は七日平第三小學校に

ひらくが參加

はゆ、福島、若松、石城、信夫、耶麻、田村、双葉、河沿、伊達、相馬の強豪十一チームの男女六十六名なので

## 性病科

内科

平市鍛冶町　矢吹醫院　電話828

## 切封占獨縣本

### 神秘の扉遂に開く

好機再度來らず

### お產の映畫

受胎より正常分娩まで

醫學及性教育のため大公開

◇實習映畫　前賣券市内商店にあり

につき二十才未滿の男子は入場出來ません　當日は混雜致しますから前賣券も御利用下さい

於　世界館

3月10日11日12日間

## いわき雜記

◎駅線安定法で廢棄物置開設等は解消されるだが學校の秘書へだけではネ

◎青少年の惡化を嘆くが敗戰施設はないも同然、これが世の中と知っては惡化も無理ではないか

海津見丸漂着す

乘組員一同無事

去る三日夜十時頃大浦沖合梅上で遭難消息不明となつた小名濱町古湯鈴木房吉氏所有底曳船海津見丸（十三トン）は翌四日午前十一時半頃夏井村南岸に無事乘員八名等と共に漂着した、原因は荒潮士がベルトに体を挾まれたため船不能となり漂流していたもの、なお行方不明士の命も別狀はない

◎八日農村婦人問題大國英子◎九日水泳、片倉義夫兩氏を囲む座談會及び黒川東北帝大教授の特別講演

東部石炭協會移轉

市内三丁目三井呉服店跡に假事務所を設けていた東部石炭協會では六日市内長橋町に新設された石炭會館内に移轉した

## 復興會議の結成大會

きょう勞働會館で

東部地方石炭復興會議結成大會は六日午前十時から市内勞働會館にひらき規約の審議、役員選任等に全國石復地方選出委員等を選出した

毎度有難うございます
家庭金物の御用は
マルヘイ商店へ
平市田町銀座街・電1'4

# 平和外交論者 安藤對馬守信正

維新史料、藤澤氏資料による

9

史談會員　鈴木光四郎

九月十六日

信正は英國公使オールコックと目邸に於て會見して御殿山公使館敷地及び地代を協定した

九月十八日

信正は米國公使ハリスと目邸に於て會見して御殿山公使館敷地の地代及び組合の設計を商議した

九月三十日

信正は遣歐使節竹内保徳等に對して締盟列國元首への國書案と英佛蘭國外務大臣に送る老中書簡案を呈示した

十一月四日

信正は書を米國々務長官シュワードに送つて國國公使ハリスの交替を惜んで向南三年日本に留任せしめるよう懇願したのである。

信正とハリスの親交の深かつた事情がよく了解されるのであり又にハリスが日本を去るときのエピソードが朝日グラフに掲載されていたので紹介しよう。

信正は米國公使ハリスとの交際は短時日であつたがハリスも信正の多交方針を全面的に支持していたので本國政府の攘夷命令とはいへ日本から否信正との親交を立ち切る事はしのびないことであつた。その別れの言葉に信正は貴官に送るべき土産物として何もないが富士山を贈りたい。御受け取り下さるか」と申した由である。この富士山という言葉にこそハリスとの親交、日米兩國間の平和外交の根底があるように思はれるのである

文久二年正月十五日

のぶ正は登城の折坂下門に於て水戸浪士等の襲撃を受け負傷したのである。

むすび

信正は維新史料に示されているのぶ正の事蹟を簡單に說明したのである。詳述すると長文になるので筆を止めたのである。彼の偉大なる業蹟を概略すれば次の諸問題の解決に努力した事になるのである

1、遣米使節の派遣　万延元年一月十八日

2、蘭國との條約締結同年六月十七日

3、露國との條約締結同年十一月二十日

4、ヒュースケン事件の解決　十二月二十日

5、遣歐使節の派遣　文久元年五月二十日

6、東禪寺事件の解決　同年五月二十九日

7、瑞國との條約締結　文久三年十二月二十九日

以上は維新史料に示されているのぶ正の事蹟を簡單に說明したのである。詳述すると長文になるので筆を止めたのである。彼の偉大なる業蹟を概略すれば次の諸問題の解決に努力した事になるのである

その他英、米、白、蘭、和佛の諸國とは益々修好を厚くする政策を採つたのである。

右のような業蹟は万延元年正月から文久二年正月の坂下門の變まで滿二年間のことである。而ものぶ正の外交政策は一貫した平和外交に終始したのである。今こそ彼の平和外交の眞價が日本人によつて認められる時が來たのである。平和親英外交政策なるが故に久しい間國學者から日本歷史から抹殺されていたのぶ正の功績は平和會議の期待される今日燦然と輝き始めたのである。

登城の人々は彼の偉大なる外交政策に思いをいたして彼の功績をしのんでいただきたいのが私のねがいである。

（二十三年二月八日記）

## 藝妓置屋は何になる

### 營利紹介業か利用機關にか

#### 目的の注目

他人の勞働によつて中間搾取をしていたと見られる家政婦會、看護婦會並に土木請負業者などは職業安定法によつて三月一日から禁止される事になり既に市内の家政婦會は解散し看護婦會も營利職業紹介事業として派出看護婦の職業案内機關として發足しているが、これと共に藝妓置屋も同法に抵觸するものと平公共職業安定所では見ており市内新田町のねえさんたちもようやく時代の流れにのつて變貌しようとしている

藝妓の稼ぎによつて玉代の殘らかを取つていた藝妓置屋も結局彼等の勞働と客との中間にたつて中間搾取していたと云うのが安定法に該當する理由である

このため同置屋も營利職業紹介事業として發足するか下宿業賃衣裳並に電話等の利用をさせる利用機關としてデビューするか目下その二つが考られているようである

### 公職安所談

「當所で藝妓の紹介事業をするよりも同置屋が下宿を兼ねてやつた方が客と本人本位だと思う、また業者と懇談して見ないが早く解決する必要がある、また土木請負業者の中にも安定法にふれるものもあると思うが今後は嚴重監視して違反のないよう万全を期したい」

### 平置屋組合談

また何んにも聞いてをりません、若しそうしなければならないのでしたら組合で

神經科　精神科　電15
市役所横　アラタメ
小路　新田目醫院

### 衞生監理者講習會開く

勞働基準法で今後五十人以上使用する事業場（官廳、會社も含む）は醫師、衞生監理者各一名の衞生監理者を置くことになつているが、うち醫師でない監理者の國家試驗は十六、七の兩日平勞働基準監督署で行はれる、これに先だち同監理者の講習會を六日から九日まで湯本町自治會館で開く、受講者は受講料百円、テキスト代二百十円を持參すればよい

なほ映寫技師、汽罐熔接士、アセチリン熔接士、安全監理者の國家試驗も近く行はれる

### 新民生委員推選打合會

市郡下町村社會課主任會議は五日市内湯殿山に開き民生委員の推薦に關する打合せを行つた

### 生協組設立準備委員會

勿來ほか三村でも

漁業組合法に基く郡下の生活協同組合の設立は現在は平、小名浜、四倉、内郷の一市三町だけであるが、勿來町、山田村、赤井村、小川村にも設立の機運が動き準備委員會が設けられている一面現内閣の政策決定の中にも消費生活協同組合法案實施が取上げられているので本年は各地に相當設立をみようといわれる

### 農地改革促進協議

地方農務所主催の郡下の農地改革促進協議會は八日午前十時から市内大工町勞働會館に開く

致シマス
積算電力計豫約
電力・電燈メートル
近日多量入荷
御一報次第
参上御相談に應じます
電燈・電力工事請負
藤浪電機工業所
平市白銀町電882番

### 巡査部長試驗の合格者

勝巡査部長第二次試驗は去る二日福島で開かれたが平地區から四名目治から二名の六名が受驗したが五日の發表で六名そろつて見事合格した

◇平地區佐々木庄吉（司法）宮本盛（會計）川島正男（長倉駐在）館川今朝四郎（鹿間駐在）

◇平自治大竹孝作（司法）七海兵一（全）

### 八茎織業所從組を結成

四倉町常磐綿織業株式會社八茎織業所ではこの程五十名の所員をもつて從業組合を結成近く役員も決定する

買受專門
金屬・貴金屬・その他
衣類・洋服・家具・高級時計・蓄音機
平市大町通り
鈴木商會

### 小名浜信組女子待遇改善

小名浜町信用組合では職員待遇問題につき女子職員七名からの要求に基き女子職員と懇談の結果、一般家庭貯金集金係三名、出二名、學兒貯金係二名中一名が退職を申出で更に庶務係則趙主事の退職もあるので、これらの補充をなす

必ず良く染る
責任付優料染料
○○みつは染
黒紺各色あり
各商店藥店にて販賣中
みつは染代理店
西貨　御問屋　さかいや
平市六丁目（電四八五）

モノと洋服
高價・親切
買入
平駅前白銀通り
福屋
（配給か金遣と印鑑御持參ください）

すこれにより浮く經費で改善に乘出すことに決つた

### 縣稅滯納狀況調査

町村稅務主任及び收入役會の平方部會議は五日本社ホールに文化田方部會議は六日午前十時から植田町役場にひらき縣稅の滯納狀況の調査を行つた

### 社會科研究會

敬愛石城支部では六日小名浜第二小學校に社會科研究會を開いた、講師は國木屋太郎支部長で、終つて全町日本水産工場を參觀した

火災後の復興に
大倉火災保險
老後の楽しみに
日産生命保險
平市二丁目
代理店　石川ミシン部